



佐藤 博 議員

3月予定の市長出前講座は どんな形で議論するか

問

市長出前講座等を聞く。
(1) 3月に予定する講座は、
どんな形式で議論するのか。
(2) 総合計画を何%実行で
きたと分析しているか。

幅広い参加で 革等を協議

答 市長

(1) 各世代にわたり幅広く
協議できればと思っている。
公共、下水と道路計画、教
育、中期財政計画立案に伴
う行財政改革の予定である。
(2) 55〜60%の実施計画が
できた。

十中の過疎を どうするのか

問

十四山中学校等を聞く。
(1) 数年後、1学年1学級
に減少すると聞いている。
いつまで現状が維持される
と考えているか。
(2) 市民憲章を学校で唱和
する提案は、どんな理由で
理解が得られないのか。
(3) 保育所ですつけ教育を
してはどうか。



市内全校再編 計画を3年後に

答 教育長

(1) 24年5月、十四山地区
の小中学校PTA役員に対
し、検討会を開催した。そ
の結果、十四山中学校は存
続し、全中学校区の見直し
を検討してほしいという意
見が圧倒的に多かった。
当面、地域の意見を尊重
し現状のまま存続し、市内
全小中学校の通学区の再
編成を含む、学校適正配置
計画を3年後をめどに策定
していきたい。

答 市長

25年度に有識者等による
小中学校適正規模検討委員
会を立ち上げ、住民アンケ
ート等を実施し、総合的に
検討を進めていきたい。
(2) 学校で唱和の必要はな
いという保護者、教職員の
意見が多くあり、学校側の
理解が得られていない。
(3) 保育所長等と協議し、
外部から講師を招き、保育

所の中で4歳以上につけ
カリキュラムが組めないか、
考えていきたい。

下水と集排に 費用負担格差は

問

農業集落排水事業の利用
者と、公共下水道事業の利
用者に、費用負担の格差は
生じるのか。

料金体系が違い 差を感じていない

答 下水道課長

料金体系の違いや整備時
期の違いがある。農業集落
排水は補助金が多い。公共
下水道は事業費の50%、農
業集落排水は国費50%と上
乗せ県費14%をもらって
いる。
使用料金や受益者負担金
は体系として違っており、
一概に差があるとは感じて
いない。